

Σ BEST シグマベスト

教科書マスターから受験対策まで

理解しやすい 政治・経済

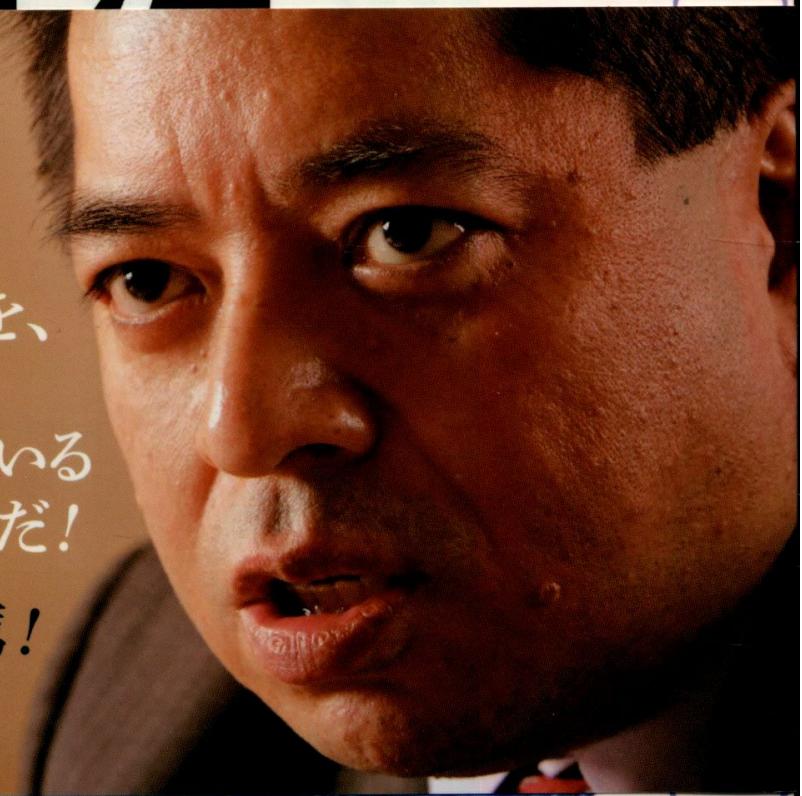
教養人のススメ

佐藤流

学術的に難しい内容を、
レベルを落とさず、
わかりやすく解説している
「最高の学習参考書」だ！

佐藤 優氏推薦！

作家・元外務省主任分析官



POLI
ONOMY

文英堂



理解しやすい 政治・経済

松本保美 監修

文英堂

はじめに

政経の学習を通して、個人と社会の複雑な関係を理解し、現実の政治・経済に対する判断力の基礎を固めよう。

- 高等学校で「政治・経済」を学ぶ目的は、「社会の複雑さ、とりわけ、私たちの日常生活と関わりの深い政治・経済の現状を、広い視野から深く理解し、そこから、人生を主体的に生きていく判断基準を各自が独自に構築すること」にあります。
- 人間は、社会をつくり、助け合い協力し合って発展してきましたが、同時に、各人は独自の希望や夢を持ち、それを実現したいと思っています。人々の夢や希望は様々で、自分の夢の実現が、誰かの希望の実現を妨害してしまうというのが現実です。これが政治・経済制度が生まれる要因であり、人類の歴史が対立・抗争に明け暮れた原因です。しかし、この歴史は、対立・抗争を回避しつつ、個々人の夢や希望ができる限り実現可能にする政治・経済制度の構築を目指してきた歴史とも見なせます。その努力の結果が、不十分とはいえ、現在の政治・経済制度に反映されています。この点を自覚して学んでください。
- 現代社会では、急速な科学・技術の進歩により、人々の意識も政治・経済制度も加速度的に変化しています。その中で、みなさんは、次々と発生する問題を否応なく処理していくかなければなりません。そのための指針となる教科が「政治・経済」です。本書では、政治・経済や国際社会に関する諸問題を、歴史的発展過程の中で捉えられるようにし、関連事項と比較しながら学べる構成にしました。
- ところで、近年、政治・経済分野における学問的発展は著しく、「人々の自由と平等に立脚する民主制度は実現不可能」「選挙と民主制は無関係」など、一般常識に反するいくつかの結論が普遍的な数学的証明として明らかにされています。これらの結論は、本書中のいくつかの記述と食い違っていますが、その理解は高校生のレベルをはるかに超えているので、今は知らなくて結構です。まずは、本書の内容を十分に理解してください。その後で、少しでも多くの読者が興味を持ち、より高度な理解に進まれることを期待いたします。

監修者 松本 保美

本書の特色

1

日常学習から受験準備まで使える内容

本書は、高校での「政治・経済」の教科書にピッタリあうように、教科書の学習内容を多くの小項目に細分して編集しています。したがって、学校での授業の進行にあわせて、**予習や復習、定期テストの準備**に使うことができます。さらに、**大学入試の受験勉強**にも十分活用できる、充実した内容となっています。

2

学習内容の要点がハッキリわかる編集

本書では、まず初めに、**その章の全体的なまとめ**を示したうえで、解説に入っています。解説は、本文のほかに、右側に、**理解を助ける副文**をつけていますが、**重要なのはあくまで本文**です。副文にはあまりこだわらず、まず学習内容の大筋をつかんでください。本文中にある**「ポイント」**は、必ず覚えるようにしましょう。

3

豊富な図表や写真、見やすいカラー版

「政治・経済」を理解するうえで、図表やグラフは不可欠なものです。本書では、すいしょに**カラフルな図表や、グラフ**を掲載しています。図表は、視覚的に理解できるように工夫しています。また、統計表は新しい数値を盛り込んでいます。**カラー写真**も、「百聞は一見にしかず」という意味で、理解を助けてくれます。

4

納得しながら勉強できる多角的な要素

本書の中には、「**テーマゼミ**」があります。これは、特定のテーマについて、ほり下げる解説を加えることによって、政治・経済の理解をいっそう深めるためのコーナーです。また、「**補説**」や「**用語**」、「**Q & A**」などで、本文の理解を助けることがらを取り上げています。章末では、「**テスト直前要点チェック**」で**重要用語のチェック**を行うことができます。

本書の活用法

1 学習内容を整理するために…

この章のポイント&コーチ

「この章のポイント&コーチ」は、各章の初めにあって、**その章で学ぶすべての学習項目**をまとめています。その章の全体像をつかむことができます。



「**ポイント**」は、絶対に理解して**覚えなければならない重要ポイント**を示しています。テストでも、よく取り上げられる点ばかりです。

テスト直前要点チェック

「**テスト直前要点チェック**」は、各章の最後で、その章に出てきた**重要用語のチェック**をします。テストの直前には、必ずおさえておきましょう。

2 理解を深めるために…

社会契約説

(→ p.62)

本文は、重要な用語や文章を**太字**で示しています。タイトルの太字にも注意します。また、**参照ページ**の指示があるときは、必ずそちらも目を通してください。

補説

「**補説**」は、より詳しい解説が必要な**重要事項**を取り上げています。政治・経済のさまざまな事象を、立体的に理解するための助けになります。

用語

「**用語**」は、本文中に出てくる**重要用語**の定義を示しています。複雑なことがらを整理するのに役立ちます。



「**テーマゼミ**」は、本文をいっそう深く理解するために、**ほり下げる解説**をしています。本文とは別の角度から説明されているので、参考になるはずです。

Q

「**Q & A**」は、多くの高校生が**疑問**に思うようなことからを取り上げ、その疑問に対し、**先生が答える形式**で解説しています。

A

もくじ

第1編 現代の政治



1 章 民主政治の基本原理 — 10	2 章 日本国憲法の基本的性格 — 38
1 民主政治と国民 —————— 12	
1 政治社会の特質 12	1 日本国憲法の制定 —————— 40
2 政治と権力 13	1 大日本帝国憲法の特徴 40
3 国家 14	2 日本国憲法の制定 42
4 政治と法 16	2 日本国憲法と国民主権 — 44
2 民主政治の成立 —————— 20	1 国民主権と天皇制 44
1 民主政治の意味 20	2 国民主権と代表民主制 46
2 権力分立と間接民主制 23	3 人権保障と平等権 —————— 48
3 基本的人権の確立 —————— 25	1 大日本帝国憲法と日本国憲法の人権保障 48
1 人権保障の広がり 25	2 日本国憲法の平等権 49
2 基本的人権の原理と国際化 27	4 自由権 —————— 52
4 世界各国の政治体制 —————— 30	1 精神の自由 52
1 議院内閣制と大統領制 30	2 人身(身体)の自由 54
2 イギリスの政治体制 30	3 経済の自由 58
3 アメリカの政治体制 32	5 社会権と人権の確保 —————— 60
4 フランス・ロシア・中国の政治体制 34	1 社会権 60
5 開発独裁とイスラム諸国の政治体制 36	2 人権を確保するための権利 62
● テスト直前要点チェック —————— 37	3 基本的人権と公共の福祉 64
	4 現代社会と新しい人権 65
	6 平和主義 —————— 69
	1 戦争の放棄 69
	2 自衛隊と日米安全保障条約 70
	3 平和主義と防衛問題 72
	● テスト直前要点チェック —————— 74

3 章 日本国憲法と政治機構 — 76

1 国会の地位と権限 ——————	78
1 日本の政治機構と権力分立 …	78
2 国会の地位 ………………	79
3 国会の機構 ………………	80
4 国会の権限 ………………	82
5 国会運営の原則と議員の特権 …	85
6 議会政治の現状と課題 ………………	87
2 内閣と行政 ——————	88
1 内閣の地位 ………………	88
2 内閣の組織と職務 ………………	89
3 内閣と国会の関係 ………………	91
3 裁判所と司法 ——————	92
1 裁判所の地位 ………………	92
2 裁判所と裁判のしくみ ………………	93
3 裁判官の任命と身分保障 ………………	95
4 違憲法令審査権 ………………	97
4 地方自治 ——————	98
1 地方自治の意義 ………………	98
2 地方公共団体の組織と機能 ………………	99
3 住民の権利 ………………	101
● テスト直前要点チェック ——————	102

4 章 現代の日本の政治 — 104

1 行政機能の拡大と民主化 ——————	106
1 行政機能の拡大 ………………	106
2 公務員制度とその民主化 ………………	107
2 政党と選挙 ——————	109
1 議会政治と政党 ………………	109
2 日本の政党政治 ………………	111

3 選挙と民主政治 ………………	114
4 日本の選挙制度と問題点 ………………	117
3 世論と国民の政治参加 ——————	119
1 世論の形成とマスメディア ………………	119
2 压力団体 ………………	121
3 国民の政治意識と参政のあり方 ………………	122
● テスト直前要点チェック ——————	123

5 章 現代の国際政治 — 124

1 国際社会の特質 ——————	126
1 国際社会の成立と発展 ………………	126
2 国際関係の諸要因 ………………	127
2 国際法とその限界 ——————	129
1 国際法の成立 ………………	129
2 国際法の性格 ………………	129
3 国際連合と国際協力 ——————	132
1 国際社会における平和と安全の維持 ………………	132
2 国際連盟の成立と崩壊 ………………	133
3 国際連合の誕生 ………………	134
4 国際連合の機構 ………………	136
5 国際連合の活動 ………………	138
6 国際連合の課題 ………………	141
4 国際政治の動向と日本 ——————	142
1 二つの世界と冷戦体制の成立 ………………	142
2 緊張緩和と平和共存 ………………	144
3 国際社会の多極化 ………………	145
4 冷戦の終結とソ連の解体 ………………	147
5 新秩序の模索 ………………	148
6 核兵器と軍縮問題 ………………	151
7 国際社会と日本 ………………	155
● テスト直前要点チェック ——————	158

第2編 現代の経済



1 章 経済社会の変容と 現代経済のしくみ 160

1 経済社会の変容 162

1 資本主義の形成 162

2 資本主義の発展 163

3 資本主義の修正 164

4 社会主義の誕生 166

5 社会主義の変容 167

2 現代の企業 168

1 経済主体と経済循環 168

2 企業と資本 169

3 株式会社 171

4 企業の集中と巨大化 173

3 市場経済 175

1 市場と価格 175

2 寡占市場 178

3 独占禁止政策 179

4 管理価格と非価格競争 180

4 国民所得と経済成長 182

1 国内総生産と国民総生産 182

2 国民所得 184

3 国民の資産 187

4 国民福祉指標 188

5 経済成長 189

6 景気変動 190

7 景気対策 192

8 物価の動き 194

9 インフレとデフレ 196

10 第二次世界大戦後のインフレ 197

5 貨幣と金融 200

1 貨幣 200

2 通貨制度 200

3 金融のしくみ 202

4 金融機関とそのはたらき 203

5 中央銀行と金融政策 205

6 財政のしくみと役割 210

1 財政の役割 210

2 財政のしくみ 211

3 租税のしくみ 212

4 公債 214

5 財政政策 217

6 大きな政府と小さな政府 219

● テスト直前要点チェック 222

2章 経済活動と福祉の向上 — 224

1 日本経済の発展と諸問題 — 226
1 戦後の経済再建と高度経済成長 … 226
2 産業構造の変化 ……………… 229
3 都市問題と地域開発 ……………… 231
4 資源・エネルギー問題 ……………… 233
2 公害防止と環境保全 — 235
1 公害と自然破壊 ……………… 235
2 公害の歴史 ……………… 236
3 公害の原因 ……………… 237
4 公害対策 ……………… 239
5 地球環境問題 ……………… 240
3 国民のくらし — 243
1 消費者問題 ……………… 243
2 中小企業の現状と課題 ……………… 244
3 農業と食料問題 ……………… 247
4 労働関係の改善 — 249
1 労働運動の発展 ……………… 249
2 日本の労働運動 ……………… 250
3 労働の条件 ……………… 252
4 労働組合 ……………… 254
5 労使関係 ……………… 255
5 社会保障と福祉 — 258
1 社会保障への歩み ……………… 258
2 諸外国の社会保障 ……………… 259
3 日本の社会保障の歩み ……………… 261
4 現代日本の社会保障 ……………… 262
● テスト直前要点チェック — 266

3章 国民経済と国際経済 — 268

1 国際経済の原理 — 270
1 国民経済の循環と国際経済 … 270
2 国際決済の手段 ……………… 272
3 国際収支 ……………… 273
4 自由貿易主義と国際経済の自由化 … 275
2 国際経済の展開 — 277
1 第二次世界大戦前の世界経済 … 277
2 第二次世界大戦後の経済統合 … 278
3 アメリカの主導権の後退 … 280
4 IMF体制の動搖 ……………… 281
5 新しい経済体制 ……………… 283
3 南北問題 — 288
1 発展途上国の実態 ……………… 288
2 貧困からの脱出 ……………… 290
3 先進国による経済協力 ……………… 292
4 世界経済の中の日本 — 294
1 日本の貿易の動向 ……………… 294
2 日本経済の国際的地位と責任 … 296
● テスト直前要点チェック — 297

第3編 現代社会の諸問題



① 自助努力か、公的保障か？ 【社会保障】	300
② 地方財政はどうあるべきか？ 【地方分権】	302
③ 日本型雇用慣行か、自由で多様な働き方か？ 【労働問題】	304
④ 中小企業には発展の可能性があるか？ 【中小企業】	306
⑤ 農産物の輸入を自由化すべきか？ 【農業問題】	307
⑥ 地球温暖化防止にはどのようなしきみが必要か？ 【地球環境問題】	308
⑦ 日本の国際協力はどうあるべきか？ 【国際経済格差の是正】	310
⑧ 民族紛争をどう解決すべきか？ 【人種・民族問題】	312
⑨ 日本はどのような外交政策をとるべきか？ 【国際社会における日本の役割】	314
■ 日本国憲法	316
■ さくいん	326